

# 京都府元気印(中小企業応援条例に基づく認定制度)認定企業のご紹介

取材

「京都府中小企業応援条例に基づく認定制度」において認定を受けたカネヨシ商事株式会社の取締役 山岸 雅之氏に、紙おしぼりの販路拡大に向けた取組について伺いました。

カネヨシ商事株式会社

<https://www.kaneyoshi-syoji.co.jp/>



## 「京都らしい」デザインをプリント 「おもてなしの紙おしぼり」を開発



取締役  
総務・経理部部长  
山岸 雅之氏

当社は1975(昭和50)年に設立し、店舗の玄関先などに敷くマットのレンタル業からスタートしました。その後、お客さまのご要望に応じて消耗品や洗剤、清掃用品、業務用日用雑貨など多様なクレンリネス製品の販売、さらには清掃やクリーニングなどにも事業を拡大してきました。「お客さまに『気づき』や『感動』、『共感』を持っていただける存在になる」との想いを胸に、個々のお客さまの悩みに寄り添い、きめ細やかな対応や提案を徹底しています。

その中でも設立当初から手がけているのが、紙おしぼりの製造・販売事業です。自社工場を有し、素材の仕入れから製造まで一貫して自社で生産しています。その強みを生かし、他にはない商品として「おもてなしの紙おしぼり」を開発しました。「京都らしさ」



京都らしい華やかなデザインを意識したオリジナルの絵柄プリントが特長です。また厚みがあって乾燥しにくい生地や形状により、機能性と高級感も実現。近年、供給が追いつかなるほどお客さまから高いご支持をいただいています。そこで将来、当社の収益の柱に育てることを視野に、生産能力の拡張と新たな販路拡大を計画し、「京都府元気印中小企業認定制度」の認定を受けました。

## 新工場建設で生産能力を増強し 多様な分野に販路開拓を計画

2021(令和3)年2月、新生産工場を竣工し、生産能力を従来からの2倍に増強するとともに、従業員のための労働環境の改善も実現しました。コロナ禍で飲食店などからのニーズが大幅に減少し、現在は厳しい状況にありますが、この機に新たな販路を模索しています。旅客機や列車のハイクラス向けに、また一般消費者向けの日用品として、幅広い領域への展開を考えています。今回の認定が当社の認知度やブランド力向上につながり、新しいお客さまを開拓する上で大きな後押しになると心強く思っています。

コロナ禍を経てひときわ「清潔」さが重視される今、紙おしぼりのニーズはさらに高まっていくと予 想しています。今後は除菌効果を科学的に実証し、PRしていくことも計画中です。多様な販路を開拓し、当社の発展の一翼を担う事業へと成長させていきたいと考えています。



## Company Data

- 代表取締役/谷田 光雄
- 所在地/京都市山科区西野山百々町40-3
- 電話/075-595-0039
- 設立/1975(昭和50)年12月12日
- 事業内容/コンシューマ事業、カシテックレンタルサービス事業、ディッシュウォッシャー事業、ランドリー事業、プロフェッショナル・オペレーション・サービス事業、ウインディ事業、パルス事業、ホームランドリーサービス事業、バンダー事業